



MID&MB消化中は毎ゲームルール間LEDが点灯。基本的には白だが、偶数設定は紫で光りやすい。ビッグ中・強チェリーは高設定濃厚となる点と共に要暗記だ。

カス点灯が持ち越されるからね。ここで小役が成立するとハイビスカス点灯が持ち越されるからね。

「おのだ教授の採点」
 今日3点！
 濱ちゃん、みそ汁、9回までご苦労様でした。今回もそうだけど、それぞれ好きな機種をおもしろおかしく解説してくれたおかげで充実した連載になりました。一応勝負は濱ちゃんの勝ちだけど、二人に「ナイスゲーム」。この言葉を贈りたいです。ありがとうございます！

おのだ教授の採点

今回は3点！

濱ちゃん、みそ汁、9回までご苦労様でした。今回もそうだけど、それぞれ好きな機種をおもしろおかしく解説してくれたおかげで充実した連載になりました。一応勝負は濱ちゃんの勝ちだけど、二人に「ナイスゲーム」。この言葉を贈りたいです。ありがとうございます！

み「濱さんの紹介したいマシンって、パイオニアの『ドキドキマンガ』でいいよ。」
 濱「バレてるー。今回は巧みに話を持って行ったつもりだったんだけどなあ。」
 み「サッカーのくだりをバツサリと切っておきながら巧みにもないでしょ。けどまあ、ドキドキマンガの面白さは噂でちょっと聞いてるよ。マンガ揃いがアツいんじょ？」
 濱「その通り。マンガはチャンスリブ的な扱いなんだけど、そのマンガが2連続で揃うと無条件でボーナスが確定するのでありま

み「それは、どういうシステムなの？」
 濱「良い質問だね。まあ簡単なことなんだけど、コイツは通常時にマンガが揃うと1GのRTへ突入するんだよ。で、ボーナス非重複のRT中はマンガが絶対に成立しない。つまり、マンガの次ゲームで再びマンガが揃うとボーナス重複のRTが確定、即ちボーナスが確定するというわけだよ。」
 み「なるほど。マンガ揃いというよりも、むしろマンガ揃いの次ゲームにアツさが凝縮されているわけね。確かにアツいポイントが明確だし濱さんが好きそうな台ではあるけど、ちよっと単調過ぎやしませんかね？」
 濱「おいおい、それはちよっと早とちりだぜ。考えてもらんなさいな。マンガ揃い後に突入するのは1GのRTだよ。リプレイ確率は変動するけど、100%成立する状態ではない。というところは？」
 み「マンガが揃わなくても、小役が揃えばチャンス継続……？」
 濱「こ名答。コイツはハナ系と同じく小役重複でのボーナス成立時は次ゲーム告知に回されるけど、ここで小役が成立するとハイビスカス点灯が持ち越されるからね。」

み「9回の表で4点獲得。これで僕が逆転したけど、濱さんはどんな心境？」
 濱「心境もなにも、たったの2点差じゃないか。こまでラグビーみたいな点の取り合いだし、2点差なんて同点のようなものだよ。」
 み「ま、まあそうだね。」
 濱「ワントライで5点。その後のゴールキックを決めたら2点追加で一挙7点だからね。楽勝でしょ。」
 み「あ、あ、あ、当企画は一応、野球がモチーフなんだよね。濱さんが野球好きってこともあって。」
 濱「そんなことは分かっているよ！今の例え話でしょ、例え話。野球だって満塁ホームランなら一挙4点。サヨナラ勝ちじゃないか。」
 み「なるほど。」
 濱「とはいえ、実のところラグビーも嫌いじゃないんだよ。さっきも言ったトライ後のゴールキック、あれが決まるか決まらないかの瞬間が個人的には最高にドキドキするんだよ。ね、みそちゃんも分かるでしょ？」
 み「いや、あんまり……。」
 濱「マジかー！それならみそちゃんはどうなスポーツが好きかな。」

み「それは、悪くないかも。リプレイが続く限りチャンスも続く、アクアビナスみたいだね。」
 濱「まあアレはリプレイがボーナス重複のメイン契機&ボーナス成立後はリプレイ出現率が跳ね上がるからリブ連がアツくなる仕様だったよね。今でも名機だと思っけど、マンガ後のRT1Gが生み出すドラマには敵わないかな。」
 み「でもさ、RTが必ず1Gで終わるってことは、マンガ→通常リブ→ベル→マンガ→ベル→告知されず……ってパターンもあるわけでしょ？」
 濱「鋭いね。ボーナス非重複のRT中に小役を引いて、すぐさま再度ボーナス非重複のマンガが揃う……という残念パターンは確かにある。僕自身、何度も経験しているけど、その事象を含めてドラマな

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
みそ	3	5	0	0	2	4	3	4	4	25
ハマ	5	0	4	3	5	1	1	4	3	26

マンガ揃い後に突入する1GのRTがドラマを生む

毎日ドキドキ
 しましように



ボーナス成立中であれば、非点灯でもハイビスカスに触れると先端のハトがフラッシュ。小役以上が確定するルールスタートなど、豊富な演出も魅力のひとつだ。

んじやないか！みそちゃんだって、オチると分かってる女性を口説いたって面白くないでしょよ。」
 み「いや、むしろ僕は即戦力大歓迎なんですね。」
 濱「正気かよ、みそちゃん。口説けるか口説けないか、当たるか当たらないか。この時間が、まさしくドキドキなんじやないか。だからこそ、小役が連続してる際のレバーオンでアツくなれるんだよ。」
 み「じゃあ、そのドキドキをサッカーで例えらと……？」
 濱「急に話を戻すねえ。えっと、さつきも言った通り、サッカーに関しては詳しくないから関連情報で言うと、ブラジルで採れるブラジルマンゴは果肉の繊維が少なくて細やか、尚且つ甘味が濃くて非常に美味しいですよ。」
 み「……？」

み「それは、どういうシステムなの？」
 濱「良い質問だね。まあ簡単なことなんだけど、コイツは通常時にマンガが揃うと1GのRTへ突入するんだよ。で、ボーナス非重複のRT中はマンガが絶対に成立しない。つまり、マンガの次ゲームで再びマンガが揃うとボーナス重複のRTが確定、即ちボーナスが確定するというわけだよ。」
 み「なるほど。マンガ揃いというよりも、むしろマンガ揃いの次ゲームにアツさが凝縮されているわけね。確かにアツいポイントが明確だし濱さんが好きそうな台ではあるけど、ちよっと単調過ぎやしませんかね？」
 濱「おいおい、それはちよっと早とちりだぜ。考えてもらんなさいな。マンガ揃い後に突入するのは1GのRTだよ。リプレイ確率は変動するけど、100%成立する状態ではない。というところは？」
 み「マンガが揃わなくても、小役が揃えばチャンス継続……？」
 濱「こ名答。コイツはハナ系と同じく小役重複でのボーナス成立時は次ゲーム告知に回されるけど、ここで小役が成立するとハイビスカス点灯が持ち越されるからね。」

み「9回の表で4点獲得。これで僕が逆転したけど、濱さんはどんな心境？」
 濱「心境もなにも、たったの2点差じゃないか。こまでラグビーみたいな点の取り合いだし、2点差なんて同点のようなものだよ。」
 み「ま、まあそうだね。」
 濱「ワントライで5点。その後のゴールキックを決めたら2点追加で一挙7点だからね。楽勝でしょ。」
 み「あ、あ、あ、当企画は一応、野球がモチーフなんだよね。濱さんが野球好きってこともあって。」
 濱「そんなことは分かっているよ！今の例え話でしょ、例え話。野球だって満塁ホームランなら一挙4点。サヨナラ勝ちじゃないか。」
 み「なるほど。」
 濱「とはいえ、実のところラグビーも嫌いじゃないんだよ。さっきも言ったトライ後のゴールキック、あれが決まるか決まらないかの瞬間が個人的には最高にドキドキするんだよ。ね、みそちゃんも分かるでしょ？」
 み「いや、あんまり……。」
 濱「マジかー！それならみそちゃんはどうなスポーツが好きかな。」

み「それは、悪くないかも。リプレイが続く限りチャンスも続く、アクアビナスみたいだね。」
 濱「まあアレはリプレイがボーナス重複のメイン契機&ボーナス成立後はリプレイ出現率が跳ね上がるからリブ連がアツくなる仕様だったよね。今でも名機だと思っけど、マンガ後のRT1Gが生み出すドラマには敵わないかな。」
 み「でもさ、RTが必ず1Gで終わるってことは、マンガ→通常リブ→ベル→マンガ→ベル→告知されず……ってパターンもあるわけでしょ？」
 濱「鋭いね。ボーナス非重複のRT中に小役を引いて、すぐさま再度ボーナス非重複のマンガが揃う……という残念パターンは確かにある。僕自身、何度も経験しているけど、その事象を含めてドラマな

み「9回の表で4点獲得。これで僕が逆転したけど、濱さんはどんな心境？」
 濱「心境もなにも、たったの2点差じゃないか。こまでラグビーみたいな点の取り合いだし、2点差なんて同点のようなものだよ。」
 み「ま、まあそうだね。」
 濱「ワントライで5点。その後のゴールキックを決めたら2点追加で一挙7点だからね。楽勝でしょ。」
 み「あ、あ、あ、当企画は一応、野球がモチーフなんだよね。濱さんが野球好きってこともあって。」
 濱「そんなことは分かっているよ！今の例え話でしょ、例え話。野球だって満塁ホームランなら一挙4点。サヨナラ勝ちじゃないか。」
 み「なるほど。」
 濱「とはいえ、実のところラグビーも嫌いじゃないんだよ。さっきも言ったトライ後のゴールキック、あれが決まるか決まらないかの瞬間が個人的には最高にドキドキするんだよ。ね、みそちゃんも分かるでしょ？」
 み「いや、あんまり……。」
 濱「マジかー！それならみそちゃんはどうなスポーツが好きかな。」

み「それは、どういうシステムなの？」
 濱「良い質問だね。まあ簡単なことなんだけど、コイツは通常時にマンガが揃うと1GのRTへ突入するんだよ。で、ボーナス非重複のRT中はマンガが絶対に成立しない。つまり、マンガの次ゲームで再びマンガが揃うとボーナス重複のRTが確定、即ちボーナスが確定するというわけだよ。」
 み「なるほど。マンガ揃いというよりも、むしろマンガ揃いの次ゲームにアツさが凝縮されているわけね。確かにアツいポイントが明確だし濱さんが好きそうな台ではあるけど、ちよっと単調過ぎやしませんかね？」
 濱「おいおい、それはちよっと早とちりだぜ。考えてもらんなさいな。マンガ揃い後に突入するのは1GのRTだよ。リプレイ確率は変動するけど、100%成立する状態ではない。というところは？」
 み「マンガが揃わなくても、小役が揃えばチャンス継続……？」
 濱「こ名答。コイツはハナ系と同じく小役重複でのボーナス成立時は次ゲーム告知に回されるけど、ここで小役が成立するとハイビスカス点灯が持ち越されるからね。」

み「9回の表で4点獲得。これで僕が逆転したけど、濱さんはどんな心境？」
 濱「心境もなにも、たったの2点差じゃないか。こまでラグビーみたいな点の取り合いだし、2点差なんて同点のようなものだよ。」
 み「ま、まあそうだね。」
 濱「ワントライで5点。その後のゴールキックを決めたら2点追加で一挙7点だからね。楽勝でしょ。」
 み「あ、あ、あ、当企画は一応、野球がモチーフなんだよね。濱さんが野球好きってこともあって。」
 濱「そんなことは分かっているよ！今の例え話でしょ、例え話。野球だって満塁ホームランなら一挙4点。サヨナラ勝ちじゃないか。」
 み「なるほど。」
 濱「とはいえ、実のところラグビーも嫌いじゃないんだよ。さっきも言ったトライ後のゴールキック、あれが決まるか決まらないかの瞬間が個人的には最高にドキドキするんだよ。ね、みそちゃんも分かるでしょ？」
 み「いや、あんまり……。」
 濱「マジかー！それならみそちゃんはどうなスポーツが好きかな。」

み「それは、悪くないかも。リプレイが続く限りチャンスも続く、アクアビナスみたいだね。」
 濱「まあアレはリプレイがボーナス重複のメイン契機&ボーナス成立後はリプレイ出現率が跳ね上がるからリブ連がアツくなる仕様だったよね。今でも名機だと思っけど、マンガ後のRT1Gが生み出すドラマには敵わないかな。」
 み「でもさ、RTが必ず1Gで終わるってことは、マンガ→通常リブ→ベル→マンガ→ベル→告知されず……ってパターンもあるわけでしょ？」
 濱「鋭いね。ボーナス非重複のRT中に小役を引いて、すぐさま再度ボーナス非重複のマンガが揃う……という残念パターンは確かにある。僕自身、何度も経験しているけど、その事象を含めてドラマな

み「9回の表で4点獲得。これで僕が逆転したけど、濱さんはどんな心境？」
 濱「心境もなにも、たったの2点差じゃないか。こまでラグビーみたいな点の取り合いだし、2点差なんて同点のようなものだよ。」
 み「ま、まあそうだね。」
 濱「ワントライで5点。その後のゴールキックを決めたら2点追加で一挙7点だからね。楽勝でしょ。」
 み「あ、あ、あ、当企画は一応、野球がモチーフなんだよね。濱さんが野球好きってこともあって。」
 濱「そんなことは分かっているよ！今の例え話でしょ、例え話。野球だって満塁ホームランなら一挙4点。サヨナラ勝ちじゃないか。」
 み「なるほど。」
 濱「とはいえ、実のところラグビーも嫌いじゃないんだよ。さっきも言ったトライ後のゴールキック、あれが決まるか決まらないかの瞬間が個人的には最高にドキドキするんだよ。ね、みそちゃんも分かるでしょ？」
 み「いや、あんまり……。」
 濱「マジかー！それならみそちゃんはどうなスポーツが好きかな。」

推し台 タイガー VS ドラゴン

Tiger VS Dragon

9回の裏 濱マモルの攻撃

みそ汁
 酒と熟女をこよなく愛する41歳。液晶搭載機を好む傾向にあり、リーチ目マシンや告知系マシンは苦手。

濱マモル
 酒とヘビーメタルをこよなく愛する41歳。波の激しいマシンを好む傾向にあるが、ハナ系マシンも大好き。

み「9回の表で4点獲得。これで僕が逆転したけど、濱さんはどんな心境？」
 濱「心境もなにも、たったの2点差じゃないか。こまでラグビーみたいな点の取り合いだし、2点差なんて同点のようなものだよ。」
 み「ま、まあそうだね。」
 濱「ワントライで5点。その後のゴールキックを決めたら2点追加で一挙7点だからね。楽勝でしょ。」
 み「あ、あ、あ、当企画は一応、野球がモチーフなんだよね。濱さんが野球好きってこともあって。」
 濱「そんなことは分かっているよ！今の例え話でしょ、例え話。野球だって満塁ホームランなら一挙4点。サヨナラ勝ちじゃないか。」
 み「なるほど。」
 濱「とはいえ、実のところラグビーも嫌いじゃないんだよ。さっきも言ったトライ後のゴールキック、あれが決まるか決まらないかの瞬間が個人的には最高にドキドキするんだよ。ね、みそちゃんも分かるでしょ？」
 み「いや、あんまり……。」
 濱「マジかー！それならみそちゃんはどうなスポーツが好きかな。」

み「それは、悪くないかも。リプレイが続く限りチャンスも続く、アクアビナスみたいだね。」
 濱「まあアレはリプレイがボーナス重複のメイン契機&ボーナス成立後はリプレイ出現率が跳ね上がるからリブ連がアツくなる仕様だったよね。今でも名機だと思っけど、マンガ後のRT1Gが生み出すドラマには敵わないかな。」
 み「でもさ、RTが必ず1Gで終わるってことは、マンガ→通常リブ→ベル→マンガ→ベル→告知されず……ってパターンもあるわけでしょ？」
 濱「鋭いね。ボーナス非重複のRT中に小役を引いて、すぐさま再度ボーナス非重複のマンガが揃う……という残念パターンは確かにある。僕自身、何度も経験しているけど、その事象を含めてドラマな

み「9回の表で4点獲得。これで僕が逆転したけど、濱さんはどんな心境？」
 濱「心境もなにも、たったの2点差じゃないか。こまでラグビーみたいな点の取り合いだし、2点差なんて同点のようなものだよ。」
 み「ま、まあそうだね。」
 濱「ワントライで5点。その後のゴールキックを決めたら2点追加で一挙7点だからね。楽勝でしょ。」
 み「あ、あ、あ、当企画は一応、野球がモチーフなんだよね。濱さんが野球好きってこともあって。」
 濱「そんなことは分かっているよ！今の例え話でしょ、例え話。野球だって満塁ホームランなら一挙4点。サヨナラ勝ちじゃないか。」
 み「なるほど。」
 濱「とはいえ、実のところラグビーも嫌いじゃないんだよ。さっきも言ったトライ後のゴールキック、あれが決まるか決まらないかの瞬間が個人的には最高にドキドキするんだよ。ね、みそちゃんも分かるでしょ？」
 み「いや、あんまり……。」
 濱「マジかー！それならみそちゃんはどうなスポーツが好きかな。」

み「9回の表で4点獲得。これで僕が逆転したけど、濱さんはどんな心境？」
 濱「心境もなにも、たったの2点差じゃないか。こまでラグビーみたいな点の取り合いだし、2点差なんて同点のようなものだよ。」
 み「ま、まあそうだね。」
 濱「ワントライで5点。その後のゴールキックを決めたら2点追加で一挙7点だからね。楽勝でしょ。」
 み「あ、あ、あ、当企画は一応、野球がモチーフなんだよね。濱さんが野球好きってこともあって。」
 濱「そんなことは分かっているよ！今の例え話でしょ、例え話。野球だって満塁ホームランなら一挙4点。サヨナラ勝ちじゃないか。」
 み「なるほど。」
 濱「とはいえ、実のところラグビーも嫌いじゃないんだよ。さっきも言ったトライ後のゴールキック、あれが決まるか決まらないかの瞬間が個人的には最高にドキドキするんだよ。ね、みそちゃんも分かるでしょ？」
 み「いや、あんまり……。」
 濱「マジかー！それならみそちゃんはどうなスポーツが好きかな。」

み「9回の表で4点獲得。これで僕が逆転したけど、濱さんはどんな心境？」
 濱「心境もなにも、たったの2点差じゃないか。こまでラグビーみたいな点の取り合いだし、2点差なんて同点のようなものだよ。」
 み「ま、まあそうだね。」
 濱「ワントライで5点。その後のゴールキックを決めたら2点追加で一挙7点だからね。楽勝でしょ。」
 み「あ、あ、あ、当企画は一応、野球がモチーフなんだよね。濱さんが野球好きってこともあって。」
 濱「そんなことは分かっているよ！今の例え話でしょ、例え話。野球だって満塁ホームランなら一挙4点。サヨナラ勝ちじゃないか。」
 み「なるほど。」
 濱「とはいえ、実のところラグビーも嫌いじゃないんだよ。さっきも言ったトライ後のゴールキック、あれが決まるか決まらないかの瞬間が個人的には最高にドキドキするんだよ。ね、みそちゃんも分かるでしょ？」
 み「いや、あんまり……。」
 濱「マジかー！それならみそちゃんはどうなスポーツが好きかな。」

み「それは、悪くないかも。リプレイが続く限りチャンスも続く、アクアビナスみたいだね。」
 濱「まあアレはリプレイがボーナス重複のメイン契機&ボーナス成立後はリプレイ出現率が跳ね上がるからリブ連がアツくなる仕様だったよね。今でも名機だと思っけど、マンガ後のRT1Gが生み出すドラマには敵わないかな。」
 み「でもさ、RTが必ず1Gで終わるってことは、マンガ→通常リブ→ベル→マンガ→ベル→告知されず……ってパターンもあるわけでしょ？」
 濱「鋭いね。ボーナス非重複のRT中に小役を引いて、すぐさま再度ボーナス非重複のマンガが揃う……という残念パターンは確かにある。僕自身、何度も経験しているけど、その事象を含めてドラマな

推し台タイガーVSドラゴンとは

パチスロライターの使命は、パチスロの面白さを伝えることである。……ということで、自身の推し台をみそ汁と濱マモルが先攻後攻に分かれて猛烈アピール。おのだ教授に採点してもらい、アピールの上手さを競い合う。勝利したからと言って特に特典があるわけではないが、最高のパチスロライターを目指すために手抜きは厳禁。9回裏まで全力勝負だ！

25対23 9回の表 濱の攻撃